ＪＡ広島果実連(株)が、福山市沼隈町に、ぶどうの担い手育成を目的とした「広島県果樹農業振興対策センター・沼隈農園」を平成２７年に開設しました。
ＪＡ福山市も、ＪＡ広島果実連(株)と連携して、ぶどう産地の担い手を育成します。

応募期間
令和8年8月1日（土）～令和８年１０月２３日（金）
（農園見学を行うことができます。）

研修期間
原則２年間

応募条件
① ぶどう経営を目指す意欲ある人
② 年齢は概ね40歳まで
③ 研修園で、数日から１週間程度の体験実習を受講した人

研修方針
① ＪＡ広島果実連(株)とＪＡ福山市が事前に相談し、個別の研修プログラムを作成します。
② 研修期間中には、沼隈農園での現地研修を通じて、就農準備を行い、円滑な就農を図ります。
③ 研修期間を含め10年間で、年間農業所得が500万円程度となるように目指します。

申込方法
まずは、電話・ＦＡＸにてＪＡ福山市にご相談ください。

お問い合わせ先
福山市農業協同組合 営農経済部 組合員課
〒720-0803 福山市花園町二丁目7-1
TEL 084-924-2214　FAX 084-924-2209

ＪＡ福山市
ホームページ

新規就農研修生募集に関する情報はこちら→

福山市農業協同組合

就農に向けた流れ

研修準備	窓口相談	ＪＡ福山市にて研修希望者の相談を受け付けます。
	体験実習	沼隈農園において、数日から１週間程度の作業体験をしていただきます。
	事前説明会	就農情報や研修情報の提供を行い、就農に向けた営農計画のイメージ作り等を支援します。
	面接 研修申込	ＪＡ福山市にて、研修申込を受け付け、審査等の手続きを経て、研修受入を決定します。
研修期間	研修実施	就農計画に基づく研修計画を策定し、ＪＡ福山市とＪＡ広島果実連㈱が連携して研修を行います。
	営農計画 作成	農地情報及び技術情報の収集等を行い、研修後の具体的な営農計画を作成します。
	就農準備	農地及び生産施設等の確保、集積・改植等、営農計画に基づく経営開始の準備を支援します。
就農後の支援		営農計画の目標達成に向けて、支援を継続して参ります。

※研修や就農にあたり、条件によって各種補助事業が活用できます。

広島県果樹農業振興対策センターの概要

- 運営主体　　JA広島果実連株式会社
  （東広島市河内町入野11631番13号　ＴＥＬ　082-420-7150）
- 研修農園　　沼隈農園（福山市沼隈町　ぶどう栽培　平成２７年開設）
- 作付品種　　マスカットベリーA、ピオーネ、シャインマスカット等

取り組み内容

効率的な栽培を行うための新技術の実証や、多様な消費者ニーズに即した新品種の果物の試験栽培を実証しています。
また、優良農地の有効活用や、条件の良い耕作放棄地の再生等により、収益性の高い果樹農業のモデル経営の実証等による担い手研修生の経営目標の設定支援や、成園過程の農地の集積や改植等のノウハウを集積しています。

研修農園がある沼隈ぶどう団地